

令和3年第2回(6月)大郷町議会定例会一般質問通告書

目 録

1. 石垣 正博 議員
 - 1) 町土の自然環境保護の努力を
2. 高橋 重信 議員
 - 1) 数多い里山への開発
 - 2) ファームガーデン跡地の活用を
3. 大友 三男 議員
 - 1) 平成29年町長選挙に掲げた、田中町長公約の実現状況について
 - 2) ㈱東北アグリヒト温室解体工事について
 - 3) 異常気象による大雨などでの内水対策について
4. 吉田 耕大 議員
 - 1) 新型コロナウイルス対策について
 - 2) 本町の活性化について
 - 3) 災害復興の進捗状況と方向性について
5. 和賀 直義 議員
 - 1) 町民への円滑なコロナワクチン接種を
 - 2) 第8期介護保険事業について
6. 田中 みつ子 議員
 - 1) 道の駅「おおさと」西側駐車場に木を
7. 千葉 勇治 議員
 - 1) ドローン活用国家戦略特区について
 - 2) 宮城県上工下水一体官民連携運営事業「みやぎ型管理運営方式」に関する町水道の今後について
 - 3) 視聴覚障害者が安心して暮らせる施策を

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 町土の自然環境保護の努力を</p> <p>本町の自然は長い年月をかけ形成されたものであり、我々町民の財産である。</p> <p>しかしながら、その財産も近年は土砂採取・太陽光発電施設設置等による大規模開発が急増し、河川の堆砂による大雨時の内水被害や太陽光施設設置による景観及び環境に対する影響が心配される。</p> <p>このままの状況が続くならば、災害の発生や自然環境破壊となり、地域の生活環境も悪化する。</p> <p>今後、これらに対する行政の係わりを今以上に深め、規制の強化を図る必要があることから、次のことについて伺う。</p> <p>(1)太陽光・土砂採取事業(特に大規模)の規制強化を 太陽光施設設置・土砂採取などによる大規模な開発が増えている。これらの事業は、大郷町開発指導要綱に沿って町が同意を行っている。今後も増加が予想されることから、太陽光施設設置に対する、規制強化が必要と考えるが町長の考えを伺う。</p> <p>(2)都市計画における区域区分の線引きを 都市計画マスタープランにおいて、町全体を計画対象区域としているが、しっかりとした都市計画区域の線引きをすべきでないのか。 県内でも都市計画の動きが活発化しているというが、町の考えを伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 数多い里山への開発</p> <p>太陽光発電所の建設及び土砂採取所等の開発が多数あり、異常気象も多発している現在、土砂崩れ等による甚大な被害が想定される。</p> <p>基幹産業を農業と捉えている本町は自然と共生することが肝心である、開発により田畑や庭先まで、追い込まれている里山の生き物たち。</p> <p>これ以上の開発は自然破壊と考えるが所見を伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. ファームガーデン跡地の活用を</p> <p>2020年1月上旬、新型コロナウイルス感染症が国内で確認され、4月上旬ピークとする流行が認められ、感染が拡大傾向にあり収束が見られない。</p> <p>密を避けるべき制約を受けている子どもたちも心労はピークと考える。ガーデン事業を中止した跡地の活用と縁の郷を取り巻く自然豊かな環境を子どもたちや親、親子を手助けすべき事業、自然と共存し、緑を楽しみながらジョギングや散歩、運動できる多目的レクリエーション拠点として活用し、また、町の活性化にすべきと考えるが所見を伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 平成 29 年町長選挙に掲げた、田中町長公約の実現状況について</p> <p>特に小学校父兄用駐車場整備状況と中村地区大栄団地内の道路改修整備状況について。</p> <p>(1)平成29年8月町長改選選挙において、大郷小学校父兄用駐車場を一番最初に整備するとして田中町長の選挙公約を掲げてから4年が経過しようとしているが、未だに整備されていないのはなぜか伺う。</p> <p>(2)中村大栄団地の住民に対し、団地内の道路改修整備をしようとしていたが、未だに改修整備されないのはなぜか伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. ㈱東北アグリヒト温室解体工事について</p> <p>(1)民間会社に㈱東北アグリヒト温室解体工事にあたり、なぜ大郷町が公金を支出し解体撤去工事の発注者となったのか伺う。</p> <p>(2)㈱東北アグリヒト温室解体に伴う、事業費総額及び財源内訳について伺う。</p> <p>(3)議会に説明もなく競争入札に付さなかったのはなぜか伺う。</p>	
<p>3. 異常気象による大雨などでの内水対策について</p> <p>令和元年台風 19 号による内水被害が発生した石原地区、土手崎三十丁、袋地区などは、今後も台風などの大雨による家屋被害が発生する危険性があるが、それぞれの地区に対しどのような対策を講じる考えなのか伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 新型コロナウイルス対策について</p> <p>(1) ワクチン接種について、町民の皆さまに安心していただくためより多くの情報を発信するべきと考えるが所見を伺う。</p> <p>(2) 集団接種の場所や接種方法の告知・予行練習などどこまで進んでいるのか伺う。</p> <p>(3) 地方創生臨時交付金を活用し、消毒液支給・非接触型検温器補助を行い、町内事業所に負担軽減をする必要があると考えるが所見を伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 本町の活性化について</p> <p>(1) 定住促進、人口減少対策として、空き地・空き家バンク登録者数を増やすため民間活力による対策も必要と考えるが所見を伺う。</p> <p>(2) 地域活性化の拠点としての役割でもある「道の駅おおさと」をもっと「賑わいのある場」と考え、テラスでの食事の考えや西側駐車場の有効活用について所見を伺う。</p>	
<p>3. 災害復興の進捗状況と方向性について</p> <p>(1) 本年 11 月で仮設撤去となるが、仮設住宅にお住いの皆さまの移転候補地等の進捗状況について伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 町民への円滑なコロナワクチン接種を</p> <p>新型コロナウイルスの変異株の全国的な感染拡大に対応するため、政府では緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の延長、追加、区域拡大がとられている。今まで以上の感染予防対策の実施と共に万全なワクチン接種が求められている。</p> <p>(1)我が町は新聞報道で、7月末に高齢者のワクチン接種が終えるとなっている、接種計画は。</p> <p>(2)接種率の目標、考え方は。</p> <p>(3)自力で接種会場に赴くことが困難な接種希望者等のため、タクシー活用、訪問診療を活用し訪問による接種を。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 第8期介護保険事業について</p> <p>(1)高齢者の健康づくり推進と介護予防事業がコロナ禍の影響を受けている。事業の具体的展開と検討状況は。</p> <p>(2)電気の使用量を AI が測定し異常を感じたら関係者に連絡する「見守り電気」、自動音声の電話で体調を確認したり電気や水道の使用量で異常を感知し関係者に知らせる「おひとりさま」等を、増加する一人暮らし対応施策として、福祉用具貸与・住宅改修事業に加えるべきでは。</p> <p>(3)介護老人福祉施設の待機者の課題は解消されていない。家族で介護している方への支援策は、介護貢献奨励金（仮称）の支給をすべきでは。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 道の駅「おおさと」西側駐車場に木を</p> <p>先日、道の駅西側駐車場にサルスベリの木が寄贈され植えられた。</p> <p>大和インターから松島までの間には何も無い。道の駅はその中間にあり、せっかくリニューアルした道の駅、駐車場が広がった周りに花の咲く木を植えれば観光バスも寄ってくれると思う。</p> <p>中新田ふれあいパークゴルフ場には、いろんな木が住民によって植えられている。今では花を見ながらのパークゴルフもまた、楽しい。</p> <p>是非いろんな花の咲く木を植えて観光の一端を担ってもらいたいと思う。</p> <p>そこで、次の点について、町長の所見を伺う。</p> <p>(1) 広い駐車場の周りに季節・季節に咲く目玉になるような木を駐車場周辺に植樹する考えはないか。</p> <p>(2) 駐車場周辺の緑化活動に対し町民などに声がけし、寄附を募ってはいかがか。</p>	<p>一問一答方式</p>

通 告 要 旨	備 考
<p>1. ドローン活用国家戦略特区について</p> <p>(1)ドローン活用国家戦略特区の進捗状況に係る今後の見通しについて。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 宮城県上工下水一体官民連携運営事業「みやぎ型管理運営方式」に関する町水道の今後について</p> <p>(1)町民にとって水は命であり何よりも安全が第一。その安全な水を供給できるという保障はどのように約束されているのか。</p> <p>(2)「みやぎ型管理運営方式」で20年間で約247億円の削減効果が期待されるとしているが、県内自治体の中で、高料金と言われている本町の水道料金についての見通しはどうか伺う。</p> <p>(3)地元の企業育成に取り組んでいる本町にとって、その大きな柱となる公共事業の1つは管内の上下水道工事である。その事業について官民連携運営による「みやぎ型管理運営方式」で、今後20年間の長期にわたる契約期間中、町当局が事業主体となり工事が発注できる保障はあるのか伺う。</p>	
<p>3. 視聴覚障害者が安心して暮らせる施策を</p> <p>(1)視聴覚障害者が、健常者とともに歩む、暮らしやすいまちづくりのための支援策を講じるべきと考えるが所見を伺う。(例えば、来庁者に案内人を配置するとか、補聴器購入に一定額の支援、あるいは主要な歩道や交差点に視覚障害者にも認識できる整備や公共乗物、施設を利用する際の配慮等々…。)</p> <p>(2)視聴覚障害者の実態をどのように把握しているのか。</p> <p>①それぞれの障害者手帳交付数から見た人数。 ②その他、何らかの調査により把握している人数。</p>	